

輸送動向について（3月分）

平成26年4月

1. 輸送概況

今月は、14日に発生した伊予灘地震の他、強風・大雪による運転規制等の影響により、高速貨59本、専貨2本が運休となった。

荷動きについては、消費税増税前の需要急増により国内の出荷が好調に推移した。加えてトラックドライバー不足の影響もあり、月全体では前年を大きく上回った。

コンテナ貨物は、災害廃棄物輸送が終了したエコ関連物資は前年を下回ったものの、消費税増税前の前倒し出荷が旺盛となった食料工業品、紙・パルプ、家電・情報機器が前年比20%以上上回り、コンテナ貨物全体では前年比112.5%となった。

車扱貨物は、一部顧客が、昨年7月から山口線の一部区間が線路不通となっていることから減送となったものの、コンテナ貨物と同様に消費税増税前の前倒し出荷が旺盛となった石油、セメント・石灰石が増送となり、車扱貨物全体では前年比115.5%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	2,153	1,913	112.5%	21,519	20,519	104.9%
車 扱	958	830	115.5%	9,491	9,472	100.2%

3. 品目別輸送実績表

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	171	166	5	103.0%
	化学工業品	206	178	28	115.4%
	化学薬品	142	126	16	112.5%
	食料工業品	324	263	61	123.4%
	紙・パルプ	325	268	57	121.2%
	他工業品	151	142	9	106.5%
	積合せ貨物	227	201	26	113.0%
	自動車部品	78	77	1	101.2%
	家電・情報機器	50	42	8	120.2%
	エコ関連物資	34	43	-9	80.9%
	その他	444	408	36	108.9%
	コンテナ計	2,153	1,913	240	112.5%
車 扱	石油	677	560	117	120.9%
	セメント・石灰石	134	116	18	116.1%
	車 両	93	79	14	116.9%
	その他	55	75	-20	73.1%
	車 扱 計	958	830	128	115.5%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)